平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　株式会社 栃木銀行　　上場取引所　東
コード番号　8550　URL　http://www.tochigibank.co.jp
代表者　(役職名) 取締役頭取　(氏名) 菊池　康雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長　(氏名) 黒本　淳之介　TEL 028-633-1241

四半期報告書提出予定日　平成24年8月3日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,550	△12.0	2,931	―	3,163	255.2
24年3月期第1四半期	14,259	4.8	221	△91.1	890	△42.4

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　3,701百万円　(206.6%)　24年3月期第1四半期　1,207百万円　(△29.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	27.90	―
24年3月期第1四半期	7.85	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,552,378	120,953	4.7
24年3月期	2,517,948	117,764	4.6

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　118,778百万円　24年3月期　115,655百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	3.50	―	4.50	8.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		3.50	―	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

※24年3月期期末配当金の内訳　普通配当　3円50銭　記念配当　1円00銭

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	171.3	1,500	△21.0	13.23
通期	5,000	38.9	3,000	―	26.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	114,108,000 株	24年3月期	114,108,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	696,205 株	24年3月期	694,040 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	113,412,441 株	24年3月期1Q	113,426,935 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目　　次

１．当四半期決算に関する定性的情報
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（３）追加情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（３）継続企業の前提に関する注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

４．四半期決算のポイント
（１）損益の状況【連結】【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
（２）主要勘定の状況【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
（３）健全性の状況
①自己資本比率【連結】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
②不良債権の状況【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

５．参考情報
（１）平成 25 年 3 月期　第 1 四半期損益概要【単体】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
（２）金融再生法開示債権【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
（３）自己資本比率（国内基準）【連結】【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
（４）時価のある有価証券の評価差額【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
（５）預金・貸出金の残高【単体】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（自 平成 24 年４月１日　至 平成 24 年６月 30 日）におけるわが国経済は、復興需要を背景に、企業の設備投資や個人消費が回復傾向を維持しておりますが、ユーロ圏の財政問題や円高・株安等が及ぼすリスクは依然として存在しており、先行きは不透明な状況となっております。

当行の主たる営業基盤である栃木県経済については、鉱工業生産や個人消費を中心に、緩やかに持ち直しております。

このような環境の下、当行及びグループ会社は業績の伸長と効率化に努めてまいりました結果、当第１四半期連結累計期間における経営成績は、以下の通りとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益の減少等により前年同期比 17 億８百万円減少し 125 億 50 百万円となりました。また経常費用については、不良債権処理費用の減少等により前年同期比 44 億 18 百万円減少し 96 億 19 百万円となりました。

この結果、経常利益は 29 億 31 百万円、四半期純利益は 31 億 63 百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の資産は、有価証券の増加等により前連結会計年度末比 344 億円増加し、２兆 5,523 億円となりました。負債は、預金の増加等により前連結会計年度末比 312 億円増加し、２兆 4,314 億円となりました。また純資産は、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比 31 億円増加の 1,209 億円となりました。

なお、主要勘定の状況は次の通りとなりました。

①　預金

個人預金の増加等により、預金残高は前連結会計年度末比 326 億円増加し２兆 3,769 億円となりました。

②　貸出金

資金需要が低迷し、貸出金残高は前連結会計年度末比 100 億円減少し１兆 6,385 億円となりました。

③　有価証券

市場動向を注視しつつ国債を中心に運用に努めた結果、有価証券残高は前連結会計年度末比 1,770 億円増加し 7,468 億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間の損益状況は順調に推移しており、平成 24 年５月 10 日に公表した業績予想から変更ありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第１四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（３）追加情報

該当事項はありません。

３【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
現金預け金	149,939	105,342
コールローン及び買入手形	5,269	5,117
商品有価証券	177	178
金銭の信託	6,939	6,570
有価証券	569,780	746,829
貸出金	1,648,627	1,638,582
外国為替	1,313	1,060
その他資産	102,830	14,821
有形固定資産	23,558	23,546
無形固定資産	2,750	2,532
繰延税金資産	19,243	19,232
支払承諾見返	5,920	5,520
貸倒引当金	△18,402	△16,956
資産の部合計	2,517,948	2,552,378
負債の部		
預金	2,344,333	2,376,979
譲渡性預金	22,790	22,990
借用金	4,814	4,144
外国為替	39	47
その他負債	8,609	9,224
賞与引当金	964	232
役員賞与引当金	29	14
退職給付引当金	10,297	10,310
役員退職慰労引当金	438	4
睡眠預金払戻損失引当金	222	216
偶発損失引当金	252	267
再評価に係る繰延税金負債	1,470	1,470
支払承諾	5,920	5,520
負債の部合計	2,400,184	2,431,425

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
純資産の部		
資本金	27,408	27,408
資本剰余金	26,150	26,150
利益剰余金	65,056	67,710
自己株式	△449	△450
株主資本合計	118,166	120,819
その他有価証券評価差額金	△1,502	△1,033
土地再評価差額金	△1,007	△1,007
その他の包括利益累計額合計	△2,510	△2,041
少数株主持分	2,108	2,175
純資産の部合計	117,764	120,953
負債及び純資産の部合計	2,517,948	2,552,378

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
経常収益	14,259	12,550
資金運用収益	9,822	8,912
（うち貸出金利息）	7,990	7,344
（うち有価証券利息配当金）	1,804	1,534
役務取引等収益	1,345	1,348
その他業務収益	2,001	1,067
その他経常収益	1,090	1,222
経常費用	14,038	9,619
資金調達費用	504	402
（うち預金利息）	473	378
役務取引等費用	761	763
その他業務費用	259	476
営業経費	7,061	6,791
その他経常費用	5,451	1,185
経常利益	221	2,931
特別利益	6	6
固定資産処分益	3	6
その他	3	－
特別損失	7	6
固定資産処分損	1	6
その他	5	－
税金等調整前四半期純利益	220	2,932
法人税、住民税及び事業税	61	108
法人税等調整額	△779	△408
法人税等合計	△717	△299
少数株主損益調整前四半期純利益	938	3,232
少数株主利益	47	68
四半期純利益	890	3,163

【四半期連結包括利益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	938	3,232
その他の包括利益	269	469
その他有価証券評価差額金	269	469
四半期包括利益	1,207	3,701
親会社株主に係る四半期包括利益	1,159	3,633
少数株主に係る四半期包括利益	47	68

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

４．四半期決算のポイント

（１）損益の状況

【連結】

➢経常収益は、国債等債券売却益や貸出金利息の減少等により前年同期比17億8百万円減少の125億50百万円となりました。
➢経常費用は、不良債権処理費用の減少等により前年同期比44億18百万円減少の96億19百万円となりました。
➢この結果、経常利益は29億31百万円、四半期純利益は31億63百万円となりました。

【連結損益計算書(抜粋)】

（単位：百万円）

	平成25年3月期 第1四半期	平成24年3月期 第1四半期	増減
経常収益	12,550	14,259	△ 1,708
（内、貸出金利息）	7,344	7,990	△ 646
（内、国債等債券売却益）	1,056	1,987	△ 930
経常費用	9,619	14,038	△ 4,418
不良債権処理費用	△ 122	2,490	△ 2,612
経常利益	2,931	221	2,710
四半期純利益	3,163	890	2,273

【単体】

➢コア業務純益は、貸出金利息の減少等により前年同期比6億11百万円減少の24億17百万円となりました。
➢業務純益は、国債等債券損益の減少等により前年同期比17億81百万円減少の29億96百万円、実質業務純益についても同様の理由により前年同期比17億60百万円減少の29億96百万円となりました。

【単体損益計算書(抜粋)】

（単位：百万円）

	平成25年3月期 第1四半期	平成24年3月期 第1四半期	増減
コア業務純益	2,417	3,028	△ 611
業務純益	2,996	4,778	△ 1,781
実質業務純益	2,996	4,757	△ 1,760
国債等債券損益（5勘定尻）	579	1,728	△ 1,148
経常利益	2,756	104	2,651
四半期純利益	3,151	880	2,270

（２）主要勘定の状況

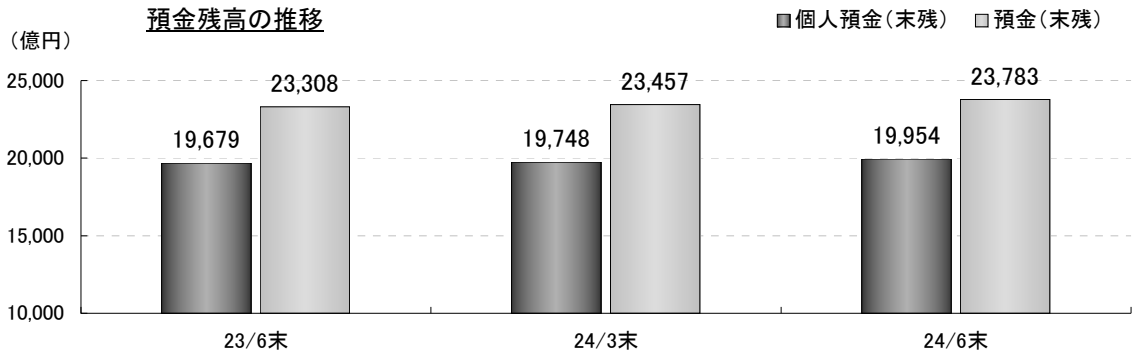
➢預金残高は、個人預金の増加等により平成24年3月末比326億円増加の2兆3,783億円となりました。
➢貸出金残高は、資金需要の低迷等により平成24年3月末比102億円減少の1兆6,409億円となりました。

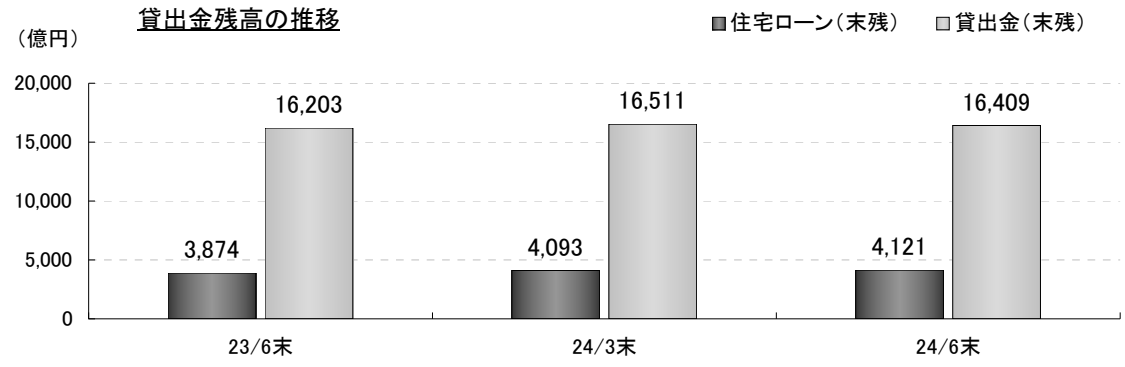
【単体】

（単位：億円）

	平成24年6月末	平成24年3月末	増減
預金（末残）	23,783	23,457	326
うち個人預金	19,954	19,748	206
貸出金（末残）	16,409	16,511	△ 102
うち住宅ローン	4,121	4,093	28

（注）譲渡性預金は含んでおりません。





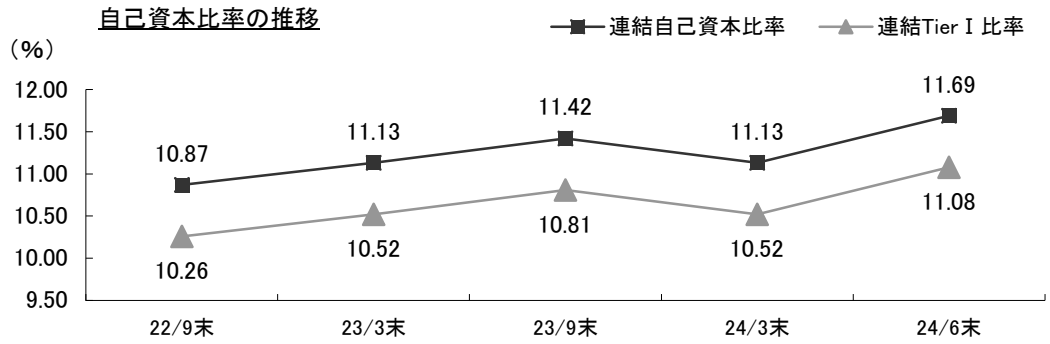
（３）健全性の状況

①自己資本比率【連結】

➢連結自己資本比率は、四半期純利益を31億円計上したことにより、平成24年3月末比0.56ポイント上昇し、11.69％となりました。
➢当行の自己資本には、優先株や劣後債等は含まれておらず、質の高い資本構成となっており、連結Tier Ⅰ比率についても11％を上回っております。

【連結】　（単位：％）

	平成24年6月末	平成24年3月末	増減
連結自己資本比率	11.69	11.13	0.56
連結Tier Ⅰ比率	11.08	10.52	0.56

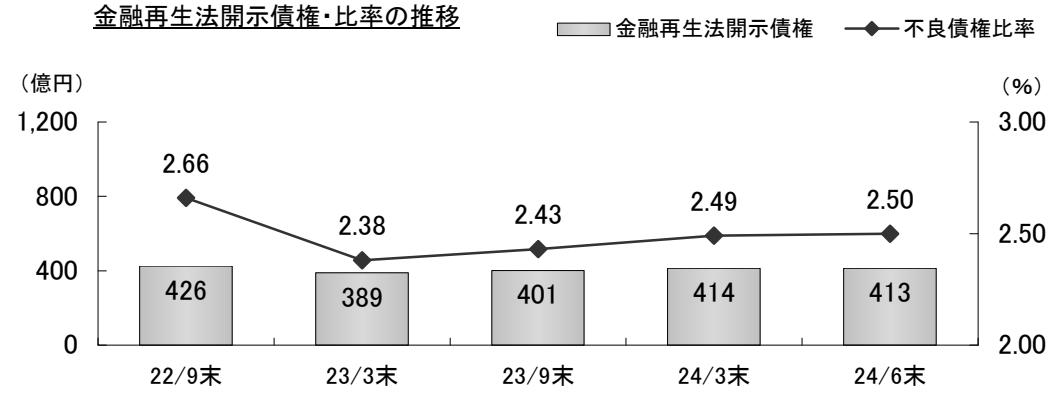


②不良債権の状況【単体】

➢金融再生法開示債権は、取引先の経営改善支援に積極的に取組んだ結果、平成24年3月末比1億円減少の413億円となりました。
➢不良債権比率は、平成24年3月末比0.01ポイント上昇の2.50％となりましたが、引続き低水準で推移しております。

【単体】　（単位：％、億円）

	平成24年6月末	平成24年3月末	増減
不良債権比率	2.50	2.49	0.01
金融再生法開示債権	413	414	△ 1



５．参考情報

（１）平成25年3月期　第1四半期損益概要【単体】

（単位：百万円）

	平成25年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	平成24年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	増減 (A)-(B)
業務粗利益	9,641	11,607	△ 1,965
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	9,061	9,878	△ 817
資金利益	8,527	9,342	△ 815
役務取引等利益	522	521	1
その他業務利益	590	1,742	△ 1,151
経費（除く臨時処理分）	6,644	6,849	△ 205
コア業務純益	2,417	3,028	△ 611
国債等債券損益（5勘定尻）	579	1,728	△ 1,148
実質業務純益	2,996	4,757	△ 1,760
一般貸倒引当金繰入額①	－	△ 21	21
業務純益	2,996	4,778	△ 1,781
臨時損益	△ 240	△ 4,673	4,433
不良債権処理額②	△ 165	2,390	△ 2,556
(貸倒償却引当費用①＋②)	△ 165	2,369	△ 2,535
株式等関係損益	△ 506	△ 2,364	1,858
株式等償却	8	686	△ 677
経常利益	2,756	104	2,651
特別損益	△ 5	△ 1	△ 4
税引前四半期純利益	2,750	103	2,646
法人税、住民税及び事業税	14	10	4
法人税等調整額	△ 414	△ 786	372
法人税等合計	△ 400	△ 776	376
四半期純利益	3,151	880	2,270

（２）金融再生法開示債権【単体】

（単位：百万円）　［参考］（単位：百万円）

	平成24年6月末	平成23年6月末	平成24年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,559	6,672	6,731
危険債権	31,820	29,811	30,864
要管理債権	3,983	3,167	3,834
合計(A)	41,363	39,651	41,430
正常債権	1,609,052	1,590,562	1,618,964
総与信額計(B)	1,650,415	1,630,214	1,660,394
総与信に対する割合（A／B）	2.50%	2.43%	2.49%

（３）自己資本比率（国内基準）

【連結】　（単位：百万円、％）

	平成24年6月末	平成24年3月末
(1)自己資本比率(5)÷(6)	11.69	11.13
Tier Ⅰ比率(2)÷(6)	11.08	10.52
(2)基本的項目【Tier Ⅰ】	122,994	119,762
(3)補完的項目【TierⅡ】	7,141	7,318
(ｲ)自己資本に計上された土地再評価差額	208	208
(ﾛ)一般貸倒引当金	6,933	7,110
(4)控除項目(△)	404	404
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	129,731	126,676
(6)リスクアセット	1,109,343	1,137,685
(7)総所要自己資本額(6)×4%	44,373	45,507

平成24年9月末（予想値）
11%台
11%台

【単体】　（単位：百万円、％）

	平成24年6月末	平成24年3月末
(1)自己資本比率(5)÷(6)	11.53	10.98
Tier Ⅰ比率(2)÷(6)	10.93	10.37
(2)基本的項目【Tier Ⅰ】	120,617	117,467
(3)補完的項目【TierⅡ】	7,103	7,282
(ｲ)自己資本に計上された土地再評価差額	208	208
(ﾛ)一般貸倒引当金	6,895	7,073
(4)控除項目(△)	404	404
(5)自己資本(2)+(3)-(4)	127,316	124,344
(6)リスクアセット	1,103,291	1,131,816
(7)総所要自己資本額(6)×4%	44,131	45,272

(注)上記の予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

（４）時価のある有価証券の評価差額【単体】

（単位：百万円）　［参考］（単位：百万円）

	平成24年6月末		平成23年6月末		［参考］平成24年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	731,920	△ 1,470	658,533	△ 5,860	555,363	△ 2,360
株式	21,678	△ 3,940	25,686	△ 7,038	26,228	△ 1,886
債券	679,884	4,742	596,348	2,718	494,538	1,517
その他	30,357	△ 2,273	36,499	△ 1,540	34,596	△ 1,990

（注）1.「評価差額」及び「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2.満期保有目的の債券に係る含み損益は以下の通りであります。

（単位：百万円）　［参考］（単位：百万円）

	平成24年6月末		平成23年6月末		［参考］平成24年3月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	13,142	215	13,711	△ 4	12,642	150

（５）預金・貸出金の残高【単体】

（単位：百万円）　［参考］（単位：百万円）

	平成24年6月末	平成23年6月末	平成24年3月末
預金（末残）	2,378,345	2,330,855	2,345,705
うち個人預金	1,995,432	1,967,986	1,974,878
貸出金（末残）	1,640,938	1,620,386	1,651,144
うち住宅ローン	412,175	387,404	409,396

（注）譲渡性預金は含んでおりません。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

経営企画部　黒本・斎藤・北尾　TEL 028-633-1455